

# 身近な保健医療講座

受講者募集

## 家族の健康 ～えがおで暮らすために～

神戸西地域（西区・垂水区・須磨区）の医療機関が連携して、身近な保健医療講座を開催します。

今年度は、子どもからおとなまで、ご家族をはじめ身近なかがたみんなの健康について一緒に考えていただけるよう、家族の健康をテーマに1日2講座を3回、合計6人の講師が専門の立場からわかりやすくお話をします。

あなたも、この講座で身近な健康に役立つ知識を得ていただくとともに、健康管理について気軽に相談できる「かかりつけ医」をもつことの大切さを考えてみられてはいかがでしょうか。



### 第1回 2/22(水)

- ◎ 「かくれ糖尿病ではありませんか？」  
— 健診で見つかりにくい糖尿病ですが、治療が必要です。 —  
垂水区医師会（橋本内科クリニック）  
橋本 英隆
- ◎ 「更年期を快適に」  
— 困った症状あれこれ…まずは敵を正しく知ることから —  
西神戸医療センター  
産婦人科医長 川北かおり

### 第2回 2/29(水)

- ◎ 「家族でまもろう子供の歯」  
— 成長期における口腔管理の意義と重要性 —  
垂水区歯科医師会（森山歯科医院）  
森山 浩
- ◎ 「こどもたちの未来のために」  
— 1.ワクチンの今 2.メディアと子供たち —  
垂水区医師会（なかむらクリニック）  
中村しのぶ

【日時】  
平成24年 2月22日(水)、  
2月29日(水)、3月7日(水)の3回シリーズ  
いずれも午後2時から午後4時30分まで

【会場】  
垂水勤労市民センター レバンテホール  
(JR・山陽電鉄垂水駅から北東へ徒歩3分 レバンテ垂水2番館3階)

【受講料】 無料

【募集人数】 定員350名(定員になり次第締め切り)  
【申込み方法】 往復ハガキで申し込み(1枚につき2名まで申し込み可能)。「往信用裏面」に①受講希望の人数、②郵便番号、③住所、④氏名、⑤年齢、⑥性別、⑦電話番号を、「返信用表面」にお申し込みの方の郵便番号、住所、氏名を明記。1月31日消印有効。受講証を発送しますので当日ご持参ください。  
※保育を実施します(先着30名)。ご希望の方は人数と年齢を必ずご記入ください。

【申込み・問い合わせ先】 〒651-2273 神戸市西区靴台5丁目7番地1  
西神戸医療センター地域医療室「身近な保健医療講座」係まで  
Tel.(078)993-3714(平日の午前9時～午後5時まで)  
※電話での申込みはできません。

申込往復ハガキにご記入いただいた個人情報は、申込内容の電話での確認、受講証の発送、申込状況の統計分析に限って使用します。

### 第3回 3/7(水)

- ◎ 「食道がんと言われたら？」  
— 食道がんをめぐる最近の話題 —  
西神戸医療センター  
外科医長 伊丹 淳
- ◎ 「がんの化学療法」  
— 通院で行う抗がん剤治療の実際 —  
西神戸医療センター 看護部  
(がん化学療法看護認定看護師) 福田真由美

〈返信〉

50 円

申込者の  
住所、氏名

- ① 受講希望の人数
- ② 郵便番号
- ③ 住所
- ④ 氏名
- ⑤ 年齢
- ⑥ 性別
- ⑦ 電話番号

〈往信〉

50 651-2273

神戸市西区靴台  
5丁目7番地1  
西神戸医療センター  
地域医療室  
「身近な  
保健医療講座」係

主催 西区医師会 垂水区医師会 須磨区医師会 西区歯科医師会 垂水区歯科医師会 須磨区歯科医師会  
(財)神戸市地域医療振興財団  
後援 神戸市 (社)神戸市医師会 (社)神戸市歯科医師会

## 第1回 2/22(水)

◎「かくれ糖尿病ではありませんか？」— 健診で見つかりにくい糖尿病ですが、治療が必要です。—

垂水区医師会（橋本内科クリニック）橋本 英隆

糖尿病患者さんが急増しています。特定健診によりメタボリック症候群が診断されますが、とくに隠れ糖尿病が重要です。この隠れ糖尿病は、糖尿病の予備軍であり、心筋梗塞の大きな要因でもあります。糖尿病にならないための対策、そして改善させるための日常生活での注意点、治療などをわかりやすくお話ししたいと思います。

◎「更年期を快適に」— 困った症状あれこれ…まずは敵を正しく知ることから —

西神戸医療センター 産婦人科医長 川北かおり

女性ホルモンが減ると、さまざまな困った症状が出てきます。我慢しなくても解決法のあるものもあれば、こういうものだと受け入れていかなくてはならないものもあります。

誰もが通る道です。更年期と、もう少し上の世代の女性のからだの変化についてお話しします。

男性の方々も恥ずかしがらずにどうぞ。

## 第2回 2/29(水)

◎「家族でまもろう子供の歯」— 成長期における口腔管理の意義と重要性 —

垂水区歯科医師会（森山歯科医院）森山 浩

「うちの子の歯は大丈夫なの？」「歯医者に行かないといけないの？」「インターネットで調べたけど情報が多すぎて…」子供の口、歯の健康で悩む方は大勢います。今回は子供の口、歯の健康管理の意義と、家族で何を考えた方がいいのかについてお話ししたいと思います。

◎「こどもたちの未来のために」— 1.ワクチンの今 2.メディアと子供たち —

垂水区医師会（なかむらクリニック）中村しのぶ

1. 昨年から子供たちの受ける予防接種が大きく変わってきています。  
新しく導入されたヒブ、肺炎球菌、ロタウイルス、子宮頸がんワクチンの紹介と再開された日本脳炎ワクチンについて説明いたします。
2. 昭和30年代からのテレビに始まるメディアですが今、ゲーム機器により子供たちが曝されている危機について考えてみましょう。

## 第3回 3/7(水)

◎「食道がんと言われたら？」— 食道がんをめぐる最近の話題 —

西神戸医療センター 外科医長 伊丹 淳

治すのが難しかった食道がんも、診断から治療に至るまですいぶん進歩してきました。「食道がんと言われたら？」をテーマに、最近の話題をお話しいたします。

また、食道がんの発生原因についてはアルコールやタバコなどが危険因子と言われています。その予防や早期発見についてもあわせてお話ししたいと思います。

◎「がんの化学療法」— 通院で行う抗がん剤治療の実際 —

西神戸医療センター 看護部（がん化学療法看護認定看護師）福田真由美

がんの治療法には手術・放射線・薬物療法があります。この中の薬物療法が「がん化学療法（抗がん剤治療）」と言われるものです。近頃では、治療法の進歩や副作用をコントロールする薬の開発が進み、通院で行われる外来化学療法が多くなっています。化学療法について、最近の状況など看護師の立場でお話ししたいと思います。